

第2回スマートライフスタイル大賞受賞者の発表について

川崎市では、「カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略」に基づき低炭素社会の構築を目指した取組を進めるため、CO₂削減、地球温暖化対策に貢献する市民、事業者等の優れた取組を「スマートライフスタイル大賞」として表彰しています。今年度は第2回目を迎え、次のとおり表彰者を決定しましたのでお知らせします。

1 第2回スマートライフスタイル大賞の受賞者

大賞

・株式会社ショウエイ

「「水」を通じた環境授業等による啓発活動と事業所における環境配慮の取組」

優秀賞

・川崎市立南河原小学校

「環境にやさしい南小の梨づくり」

・法政通り商店街振興組合

「エコフェスタ in 法政」

・株式会社朝日プリンテック川崎工場

「環境 ISO 認証工場としての緑・廃棄物・運搬分野等における総合的取組」

・富士通株式会社川崎工場

「多様な緑化活動による地域社会への貢献」

奨励賞

【省エネ貢献賞】 2件

【3R推進賞】 1件

【地域共生推進賞】 1件

【環境教育貢献賞】 2件



2 表彰式の概要(予定)

川崎市温暖化対策推進会議(C C川崎エコ会議)シンポジウムにおいて表彰式を行います。

・日時：平成25年11月8日(金) 14:00～

・会場：第4庁舎 2階ホール

・プログラム：①表彰式(賞状及び楯の授与)

(予定) ②基調講演

西岡 秀三氏(公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)研究顧問)

「(仮題)地球温暖化を取り巻く情勢と地域における協働取組への期待」

③受賞者によるプレゼンテーション

④パネルディスカッション

(添付資料)

別紙：第2回スマートライフスタイル大賞受賞者一覧

問合せ先

川崎市環境局地球環境推進室 長沼

電話：044-200-2865

第2回スマートライフスタイル大賞 受賞者一覧

大賞

○株式会社ショウエイ

「水を通じた環境授業等による啓発活動と事業所における環境配慮の取組」

水とともに人にやさしくをキーワードに、環境問題に温泉濾過装置やプール濾過装置を通して貢献できる企業を目的に小・中学生を対象として、ろ過装置を利用した水、熱、電気の省エネについて環境学習やCASBE川崎・Sランクを取得した本社ビルの各種設備等やその効果を専用のディスプレイでビジュアル化しながら、環境配慮の取組を発信する施設見学会、自社社屋のごみ置場のスペース縮小によるごみの減量、分別等により継続的に省エネ等のCO₂削減に向けた啓発活動に取り組むとともに、敷地内植栽やポケットパークの設置など、低炭素のほか、自然共生にも配慮した取組を実践し、地域における環境意識の向上に取り組んでいる。



優秀賞

○川崎市立南河原小学校

「環境にやさしい南小の梨づくり」

「自然と人とのふれあい」をテーマにした教育活動を推進し、その一環として、5年生は梨の栽培を行っている。子どもたちが水やり・人工授粉・摘果・袋かけ・除草等の作業を行い、保護者や地域の団体、全教職員が協力し、子どもだけでは難しい消毒や選定、植え替えを行っている。栽培に際しては、購入した袋ではなく自分たちが新聞紙で作った袋を使った袋かけを使い、老木を捨てずに梨園の看板を作る等環境に優しい取組も行っている。収穫した梨は、給食以外にも梨棚の近くに住む地域の方々にも届け、栽培活動を通して、環境にやさしい取組や緑や自然を守ることの大切さを学んでいる。



○法政通り商店街振興組合

「エコフェスタ in 法政」

商店街への来客増進と各店の売上増加を目的とした商店街イベントの中に「エコライフの啓蒙」という目的も取り入れた「エコフェスタ in 法政」を毎年夏に開催している。①大そうめん流しの水を利用した「打ち水」、②牛乳パックの回収による夜店の引換券の配布、③ペットボトルを利用した「竿燈」、ハンガーを活用した「ねぶた」の作成、④商店街街路灯のLED化など商店街が率先してエコ活動を実践し、地域住民と触れ合いながら啓蒙活動を進めていくことで、CO₂削減や地球温暖化対策を「楽しみながら」推進している。



○株式会社朝日プリンテック川崎工場

「環境ISO認証工場としての緑・廃棄物・運搬分野等における総合的取組」

環境ISOを日本の新聞印刷会社で初めて2001年に取得して以来、環境にやさしい新聞印刷・梱包・配送事業を心がけることを環境方針としている。工場敷地の4分の1以上の緑化、社員食堂から出る生ゴミの堆肥化と敷地内の樹木や農園への利用、社員ボランティアによるピオトープの設置、資材の使用抑制や包装材の簡易化、分別廃棄の徹底により有価物としての回収、事業所に出入りする全ての運送事業等へのエコ運搬のよびかけなど、緑化の維持向上、廃棄物の抑制、エコ運搬の促進などを維持管理項目として、環境改善に努めている。



○富士通株式会社川崎工場

「多様な緑化活動による地域社会への貢献」

地域生態系ネットワークの一角である栗木山王山特別緑地保全地区における緑地保全活動や「川崎工場における緑地」の継承、「工場外柵沿い花壇」の設置、「緑のカーテン」の実施など、緑化推進および緑地保全によるCO₂吸収及びヒートアイランド現象の緩和等により地球温暖化対策に貢献している。



【省エネ貢献賞】**○株式会社東芝浜川崎工場****「電気予報モニター導入による節電活動」**

工場における使用電力の予測とこれに応じた節電対策について、55型の大形モニターを設置し、前日夕方退勤時と当日朝通勤時に情報発信することで、必要／適正な省エネ施策を従業員ひとりひとりに発信し、勤務中に従業員が個人で節電活動を実行できるよう節電意識向上を目指している。本モニターによる2012年度をベースとする電気予報値に比べ、約▲9%の節電効果をあげている。

○専修大学 田中・綿貫プロジェクト 綿貫研究室**「環境問題に情報技術を取り込む活動：創エネと電気エネルギーの見える化」**

「社会知性の開発」という大学理念のもと、2007年度からコンテンツデザインとコンピューターグラフィックスによる環境問題の分かりやすい解説と消費電力等の可視化や自転車型人力発電機の開発・製作などに取り組んでおり、その成果を川崎国際環境技術展で発表している。学生が環境保護の重要性を学んで、日常生活や大学卒業後の仕事での実践につなげていくことを目的として取り組んでいる。

【3R推進賞】**○株式会社東芝小向事業所****「リユース展示会開催等を通じた地球温暖化防止への貢献活動」**

お財布にも環境にもやさしい活動を基本コンセプトに組織改変等で発生する什器備品類を一同に集め、展示会方式でリユース品を展示し、その場で必要とする部門に引渡すことで再利用している。リユース品の活用による入れ替え品も同展示で再利用促進を行い、産廃発生量を極力削減する。また、水冷式空調機の高効率ヒートポンプ式空調への更新や蛍光灯照明をLED器具への更新などにより電力量を削減している。

【地域共生推進賞】**○JX日鉱日石エネルギー株式会社 川崎製造所****「環境保全活動・地域貢献活動の取組み」**

従業員一人ひとりが、「JXグループ理念」（エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、持続可能な経済・社会の発展に貢献します）を誠実に実践し、信頼される企業となるため、「コンプライアンス」「社会貢献」「環境安全」の3つをCSR活動の重点分野と定め、ライトダウン2013への参加、歩道一斉清掃、工場緑化、神奈川県松田町やどりき水源林の森林保全活動やENEOS子どもフェスティバルを実施するなど地域における環境意識の向上につなげる取組を推進している。

【環境教育貢献賞】**○川崎市青少年の家****「こどもエコチャレンジクラブ」**

1年を通じて、環境について楽しく体験学習するクラブとして、「こどもエコチャレンジクラブ」を開催している。身近な環境問題の学習をはじめ、実験・工作などの実習をするほか、ゲームやクッキング、化石さがし、手打ちうどん、水泳、焼き芋、餅つきなど、いろいろな仲間づくりの体験プログラムを提供している。異なる学校や学年の子どもたちが協力して取り組むことで、より仲間意識を深め、仲間作りを促進するとともに、自分たちの生活を取り巻く身近な環境問題について、体験を含めた学習を行うことで、環境問題に対する理解と認識を深めることに貢献している。

○川崎市立西菅小学校**「よりよい環境をめざして～環境委員会の活動～」**

天気や気温などを観察し、掲示板などで伝えたり、花だんに花を植えたり、ゴーヤによる緑のカーテンを作って、教室内が涼しくなるようにしている。全校児童に「電気や水を大切に使うために、学校・家庭でできること」のアンケート実施や実際に学校ではどのくらい電気や水を使っているか調べ、結果を全校集会で発表している。その他清掃用具の点検や昨年度からの取組として、電気のスイッチや水道にポスター掲示、西日のあたる窓にすだれ設置、四季の俳句作りなど、「学校の環境をよりよくしていこう」という思いで、環境委員会としての活動を行っている。